

ごしよがわらし 農業委員会 だより

第121号

2025
5/25

編集・発行

五所川原市農業委員会
五所川原市字布屋町41-1
Tel 0173-35-2111 (代表)
(内線2883、2884)

受け継ぐ田んぼ、就農女子の挑戦!



「ブルー育苗で育った苗。均一な水管理で丈夫な苗に仕上がっています」

「4月下旬にきゅうりの苗を定植。これからの成長が楽しみです」



春の農作業スタート! 田植えに向けて、トラクターとともに準備万端です

今回ご紹介する奈良岡凜さん(28)は、今年で就農3年目です。就農するきっかけは、祖父が体調を崩し田んぼを手放そうか悩んでいることを知り、県外からUターン。祖父が大切に守り続けてきた田んぼを受け継ぐことを決意しました。

現在の経営規模は、水稲8haと4棟のハウスできゅうりを栽培しています。

「農業の経験がまったくない状態でスタートし、初めは何も分からず不安でしたが、祖父母や周りの農家の方々に支えられながら、少しずつ知識や技術を身につけることができた」と話してくれ、今ではトラクターや田植機なども操作できるようになり、最近はスマート農業に関心をもち、ICT技術を活用した栽培管理や省力化の新しい方法にもチャレンジしてみたいそうです。

奈良岡さんは農業の他に絵を描くのが大好きで、休日には3次元コンピュータグラフィックス(3DCG)でイラストの仕事もしており、「絵を描いたり、ドライブレコーダーの時間が自分にとって一番のリフレッシュになる」と素敵な笑顔で話してくれました。

今後の目標は、「地域の農家と助け合いながら、魅力ある農業経営を目指していきたい」と抱負を語ってくれました。

大好きな祖父から受け継いだ田んぼを守りながら、その想いを未来へとつないでいく奈良岡さんの活躍を応援しています。



※農業委員会だよりはこちらのQRコードからご覧いただけます。

令和7年度 編集委員のご紹介



今 貴洋 委員



佐藤 敬道 委員



佐藤 善一 委員



白戸 裕丈 委員



相馬 孝雄 委員



外崎 高逸 委員

今年度の農業委員会だよりの編集委員をご紹介します。

農業委員会の活動や農業・農地にかかわる施策の情報提供をしていきます。より良い紙面となるよう努力して参りたいと存じますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

総会の開催予定

○令和7年第7回総会
6月11日(水)15:00～
市役所2階 B・C会議室

○令和7年第8回総会
7月10日(木)15:00～
市役所3階 議会委員会室



※過去の議事録は
こちらのQRコード
からご覧いただけます。

※法令により総会等の会議は公開されております。
また、議事録は農業委員会事務局にて閲覧できます。

【問い合わせ先】
農業委員会 (内線2881)

各種申請の締切日

- ◎農地法第4条申請、第5条申請
 - ・農地を農地以外のものとして使用する場合
例：住宅・車庫・店舗建築
毎月25日締切り(25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)
- ◎農地法第3条・農地バンク法第18条申請、競売・公売買受適格証明願
 - ・農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合
毎月25日締切り(25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)
- ◎あっせん申出
 - ・あっせんにより農地を売買する場合
毎月5日締切り(5日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)

【問い合わせ先】農業委員会
(内線2884・2885)

農地情報 令和7年5月現在

下記の農地について、受け手を探しています。価格等の条件は交渉できる場合もあります。農地の位置図もありますので興味のある方は、下記までお問い合わせください。

番号	整理番号	区分	農地所在	地目	面積(a)	圃場整備有無	利用状況	10a当たり希望価格
1	001	売買・貸借	野里山ノ越	畑	41.33	無	保全管理	応相談
2	002	売買・貸借	金木町 金川倉七ヶ野	畑	114.43	無	保全管理	応相談
3	006	売買・貸借	飯詰沢田	田	63.05	無	保全管理	応相談
4	007	売買・貸借	小曲豊成	田	21.77	有	保全管理	応相談
5	008	売買・貸借	稲実開野	田	46.86	無	保全管理	応相談
6	009	貸借	稲実開野	田	92.84	無	保全管理	応相談
7	014	売買・貸借	稲実開野	田	64.99	無	保全管理	無償
8	015	貸借	神山山越	畑	42.17	無	保全管理	6千円
9	016	売買	金木町 金中柏木鎧石	畑	44.95	無	保全管理	応相談
10	017	売買・貸借	羽野木沢隈	無	106.07	無	保全管理	応相談

※農地を売りたい方・買いたい方、貸したい方・借りたい方はご相談ください。

【問い合わせ先】農業委員会 (内線2885)

農地情報は



農地情報は自宅で簡単ネット検索!

県では農地に関する情報をインターネットで手軽に検索できるサービスを開始しました。県内の農地の位置や面積、地目などの情報をパソコンやスマートフォンからいつでも確認できます。農地をお探しの方や農業に関心のある方は、ぜひご利用ください!



※情報はこちらのQRコードからご覧いただけます。

農業委員会事務局に 来所される皆さまへ(お願い)



農業委員会事務局へ手続き等で来所される皆様へのお願いです。

来所される際は、手続きでお待たせしないよう、あらかじめ下記の各担当までご一報いただき、予約したうえで来所くださるようお願いいたします。

電話予約がなくても随時受け付けますが、書類の不備で当日受付できない場合や不在等でお客様をお待たせすることもありますので、皆さまのご協力をお願いします。

- 受付時間 8:30～17:15まで
- 農地の転用に関する事 (内線2884)
- 農地の貸借、売買、あっせんに関する事 (内線2885)
- 農業者年金に関する事 (内線2882)
- 農業経営改善計画に関する事 (内線2883)

～手続きは、お近くの農業委員会でもできます～
農業委員会金木支所 (内線3112)
農業委員会市浦支所 (内線4019)

春の農作業の際はクマに注意しましょう!!

青森県全域に県より「ツキノワグマ出没警報」が発せられました。クマは冬眠から目覚め、樹木の新芽・山菜などを食べ、よく動き回っています。いざという時のために、クマの特徴をよく知っておきましょう。現在、農家のみなさんは、早朝から日が暮れるまで農作業に励まれていると思います。日の出・日没前後はクマが活発に活動する時間帯ですので、クマとの不意の遭遇を避けるため、下記の対策を行い、十分注意して農作業に従事しましょう。

クマの五感

- 嗅覚**：犬並みに鋭い。
- 視覚**：目が悪く、接近しないと気づかない。
- 聴覚**：鋭いが、低音が弱い。
- 味覚**：甘い物が好物で、腐肉やオイルに興味を示す。
- 触覚**：触毛感覚は鈍感である。

クマの身体能力

- 登坂力**：鋭い爪を立て高い木に登る。
- 走力**：人間よりずっと早い。
- 柔軟性**：非常に高い。(狭い空間を通過する。)
- 噛む力**：強い。(アゴが強い。犬歯臼歯が発達。)
- 引く力**：500kgの物は動かすことができる。
- ジャンプ力**：垂直跳びが苦手である。

クマに出会わないための防除策

- ◆**出没情報に気をつける。**
入山する前は、新聞やテレビ、地元の人に聞くなど出没情報をチェックしましょう。危険な場所には近づかないことが一番です。
- ◆**音を出しながら歩きましょう。**
入山する際は、なるべく複数で入山しましょう。しゃべりながら歩く、クマよけの鈴をつける、手をたたく、ラジオを鳴らすなどクマに人間の存在を知らせるのも効果的です。
- ◆**日の出・日没前後はなるべく山に入らない。**
クマが活発に活動する時間帯です。
- ◆**水流の激しい沢や風雨の強い日は要注意。**
お互い物音が聞こえず、バツリ出会う可能性があります。
- ◆**クマの足跡や食べ跡などの痕跡を見つけたら気をつける。**
近くにクマがいる可能性があります。すぐ引き返しましょう。

危険

クマの足跡を見つけたら注意!!



子グマの近くには親グマがいるので注意!!



持ち歩くと良い物(クマよけの鈴やラジオ)

クマに遭遇したときの対処法

- ◆遠くにクマを見つけたら、静かにその場を立ち去りましょう。
- ◆クマがこちらに気づいたら、静かにしていれば、ほとんどの場合、クマは立ち去ります。
- ◆クマが近づいてきたら、クマの動きに注意しながらゆっくりと後退しましょう。
- ◆走って逃げる、大声を出す、石を投げるなどの行為は危険です。クマは人間より走るのがずっと速く、逃げる物を追いかける習性があるので、至近距離で出会った場合もすぐ逃げない方がよいと言われています。
- ◆子グマのそばには、必ず親グマがいます。親グマは子グマを守ろうとしますので、非常に危険です。子グマには決して近づいてはいけません。
- ◆襲われた場合は、「うつぶせ首ガード法」という、地面にうつ伏せになって腹部を守り、両手で首(頸動脈)と顔・頭を防御する姿勢をとることが有効です。背面は背負ったザックで守ります。

※参考：青森県環境生活部自然保護課「ツキノワグマ出没対応マニュアル」

※クマの目撃、出没情報は市役所ホームページに掲載し、随時更新しますのでご確認ください。

クマを目撃した場合や被害に遭われた場合は・・・

五所川原警察署(五所川原地区0173-35-2141、金木市浦地区0173-53-2117)
農林政策課(内線2522)または市浦・金木総合支所までご連絡ください。

五所川原市地産地消を進める会夕市オープン!!

五所川原市地産地消を進める会(会長=小野妙子)では、今年も夕市を開催します。会員が丹精込めて栽培した農産物をたくさん用意し、みなさんのお越しをお待ちしておりますので、どうぞお立ち寄りください。

- 日時** 6月13日～11月14日までの毎週金曜
- 場所** 広田字柳沼3-1「コミュニティセンター栄」駐車場
- 時間** 16時30分～17時30分(6月～9月)
15時30分～16時30分(10月～11月)



当会では、夕市での野菜販売活動のほか、野菜づくりの勉強会や伝承料理教室、懇親会なども開催しています。みなさん、一緒に活動してみませんか?



【問い合わせ先】農業委員会(内線2883)

～日本政策金融公庫 相談窓口のご案内～

日本政策金融公庫の融資相談窓口を開設しております。融資の活用をお考えの方は、事前にご予約のうえ、ぜひこの機会をご活用ください。

- 日時** 毎月第2・4木曜日 13時～16時
- 場所** 中央公民館

【問い合わせ先】

日本政策金融公庫 青森支店
TEL 017-777-4211

令和6年度 飼料用米多収日本一 「東北農政局長賞」二度目の栄冠



表彰された高橋さんご家族と齋藤地方参事官(右)

令和6年度「飼料用米多収日本一」コンテスト(単収の部)で、市内金山の高橋俊恵さんが令和4年度に続き二度目の東北農政局長賞を受賞し、3月12日自宅で授賞式が行われ東北農政局青森県拠点の齋藤博之地方参事官より賞状が手渡されました。

このコンテストは、日本飼料用米振興協会と農林水産省との共催で実施しているもので、飼料用米生産農家の生産技術の向上を維持するため、先進的で模範となる経営体を表彰しているものです。

高橋さんは、多収性、耐倒伏性及び耐病性に優れた「ゆたかまる」を栽培し、10㎡当たり763kgを収穫しました。

今回の受賞は多収実現に取り組むとともに、プール育苗、疎植栽培、無人ヘリでの防除等といった作業の積極的な省力化、低コスト化、独自の創意工夫で生産性の高い経営に取り組んだことが高く評価されました。

高橋さんは「飼料用米の作付けに約10年取り組んできた。次の世代に引き継げるように今後も水稻の作付けを続けていきたい。」と今後の抱負を話してくださいました。

「現況届」は、忘れずに ご提出をお願いします!

～農業者年金を受給 している皆様へ～

「現況届」は、年金を受給するために必要な毎年の手続きです。

- 送付時期** 5月下旬
- 提出期限** 6月30日まで
- 提出先** 農業委員会
農業委員会金木支所
農業委員会市浦支所

●その他

- ①用紙をなくしたり、汚したりした方はご連絡ください。
- ②「経営移譲年金・特例付加年金」を受給している方は、自己チェック欄のご記入をお願いします。
- ③「現況届」が未提出の場合は、**年金の支給が差し止めとなります。**

(11月の支払いから提出されるまで)

※期限を守ってのご提出をお願いします。

【問い合わせ先】農業委員会(内線2882)

稲わらミニロールを活用してみませんか?

稲わら活用Win-Winモデル事業で収集した稲わらミニロールを販売しています。

- サイズ** 直径：約50センチ 幅：約70センチ
- 販売価格** 1個 400円
- 販売日程** 令和7年6月30日(月)まで

購入を希望される方は、事前予約が必要となりますので、

下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】農林政策課農業振興係(内線2515)

農地の相続登記はお早めに!!

農地の相続については、農業委員会に届け出ることが義務づけられています。

相続登記をしないしていると、権利関係が複雑になったり、遊休農地や耕作放棄地の原因になる場合があります。

また、相続登記をしていないばかりに、売買や貸し借りができない農地があります。

相続登記は、お早めに手続きをしてくださるようお願いいたします。

【問い合わせ先】農業委員会(内線2885)

